第 46 回ミニトン全日本選手権大会

（公財）日本セーリング連盟　承認番号 2026-51

NOTICE OF RACE

【レース公示】

大 会 名　：第 46 回ミニトン全日本選手権大会
共同主催　：特別加盟団体日本ミニトン協会
　　公益財団法人日本セーリング連盟
後　　援　：鹿児島県、鹿児島市
協　　力　：外洋南九州　鹿児島県セーリング連盟　オーシャンヨットクラブ
協　　賛　：各社
運　　営　：第 46 回ミニトン全日本選手権大会実行委員会
開催期間　：2026 年10月10日(土)～12 日(月祝)
開催場所　：鹿児島港　KMSヨットヤードを泊地とする

略語

【NP】の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、「規則 60.1」を変更している。

【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティをプロテスト委員会の裁量により軽減する事が出来る事を意味している。

【SP】の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティを与えることが出来る規則を意味する。これは規則 63.1 及び A5 を変更している。レース委員会は抗議することもでき、その場合には審問を経てプロテスト委員会の裁量によりペナルティが決定される。

1　適用規則

1.1　本大会はセーリング競技規則 2025-2028 に定義された規則（以下、RRS と略）を適用する。

1.2　IRC規則 2026 パート A.B.C を適用する。

1.3　IRC規則 21.1.5(d)および(e)を適用しない。艇に搭載するセイルを変更することはできる。但し、海上でのセイル搭載変更は禁止する。(IRC規則 21.1.5(d)及び(e)の変更)

1.4　外洋特別規定 2026-2027 付則Bインショア・レース用特別規定及びOSR国内規定を適用する。

1.5　RRS41 に追加する：規則 41(c)の例外として、全ての艇が利用できる気象情報は有料であっても受け取ることができるが、特定の艇または特定の艇のグループのためにカスタマイズされた特定の気象または航路のアドバイスを含んではならない。

1.6　【NP】Y旗の掲揚の有無にかかわらず、レース参加者全員が個人用浮揚用具を常時着用するものとし、着用してない艇はRRS 60.2 により抗議される。これは、RRS 40.1 を変更している。

1.7　RRS 20 の障害物タックが必要な場合、艇はタックするためのルームが必要であること、または声かけに応じることを腕で合図することが出来る。

1.8　チャーター艇または借用艇については、付則 G　G3 によりクラス規則に反している国を示す文字やセイル番号をつけることができる。

2　帆走指示書

2.1　帆走指示書（以下、SI と略）は、2026 年 10 月 2 日（金）迄に、第 46 回ミニトン全日本選手権大会のホームページに掲載する。

2.2　SI に変更があった場合は、レース開催日の 09:00 までに第 46 回ミニトン全日本選手権大会のホームページに掲載する。

2.3　SI をやむを得ず海上で変更する場合は、予告信号までに本部船にL旗を掲げ口頭で変更の内容を伝える。変更を理解した艇は挙手にて応対すること。

2.4　公式掲示板の場所は、NoR 3 とする。

3　コミュニケーション

3.1　公式掲示板は第 46 回ミニトン全日本選手権大会のホームページに 2026 年 10 月 10 日（土）から 10 月 12 日（月）までオンライン公式掲示板を設置する。また、コミュニケーションツールとしてLINEオープンチャットを使用することを予定している。

3.2　【DP】艇長会議は、2026 年 10 月 10 日（土）10:00～11:00 に KMS ヨットヤード内で行う。参加各艇の艇長は必ず参加すること。

4　参加資格

4.1　以下に記載した要件を満たす艇が参加できる。

4.1.1　JSAF 登録艇。

4.1.2　艇の全長が 26 フィート以下の艇。

4.1.3　有効な 2026 年 IRC 証書（エンドースドのみ）を有し、TCCが 0.900 以下の艇。

4.1.4　大会期間中有効な小型船舶検査証書（航行区域/平水以上）を有する艇。

4.1.5　大会期間中有効な捜索費を含む十分な賠償責任保険に加入している艇。

4.2　乗員は、以下を満たしていること。

4.2.1　日本ミニトン協会会員。

4.2.2　JSAF の会員

4.2.3　クルー体重は、各艇の有効な 2026 年 IRC 証書に記載されている範囲内とする。

5　参加申込み

5.1　第 46 回ミニトン全日本選手権大会ホームページよりダウンロードした NoR 6.1 参加申込書に必要事項を記入し、参加料振込証のコピーを貼付け、NoR 6.7 の IRC 証書のコピーと共にメールに添付してNoR 28 の参加申込先E-mailに送ること。

5.2　5.1 以外の書類は、2026 年 10 月4日（日）12 時までに送付すること。

5.3　申し込み受付は 2026 年 9 月 1 日（火）09:00 より 2026 年 9 月 26 日（土）17:00 まで。

5.4　レイトエントリーの申込締切日は、2026 年 10 月 3 日（土)12 時まで。

6　提出書類

6.1　参加申込書
6.2　競技者契約書
6.3　乗員リスト
6.4　誓約書
6.5　全乗員の有効な JSAF 会員証のコピー
6.6　JSAF 外洋特別規定 2026－2027 付則 B インショア・レース用特別規定申告書
6.7　有効な 2026 年 IRC 証書（エンドースドのみ）のコピー
6.8　セイルインベントリーリスト
6.9　捜索費を含む十分なヨット保険(賠償責任保険を含む)証書のコピー
6.10　有効な船舶検査証のコピー
6.11　必要な提出書類は、第 46 回ミニトン全日本選手権大会のホームページから入手できる。
https://www.miniton.jp

7　クラス旗

7.1　クラス旗は、国際信号旗 7 番旗とする。
7.2　【DP】参加艇は大会期間中、クラス旗（国際信号旗 7 番旗）をバックステイのデッキから 1.5ｍ位の高さに掲揚しなければならない。

8　参加料

8.1　1 艇につき　50,000 円
8.2　レイトエントリー　60,000 円
8.3　日本ミニトン協会費　3,500 円（未払者のみ）
8.4　パーティー参加料 1人　7,000 円
8.5　振込先（艇名で振り込むこと）
鹿児島銀行 （店番号152） 谷山港支店　普通預金 3016667
〔振込み先名義〕 日本ミニトン協会
8.6　レースの参加料はいかなる場合も返却しない。

9　クルー制限

9.1　本シリーズ・レースに乗艇する乗員は、全て乗員登録を行い、かつ複数艇への重複登録は認めない。
9.2　【DP】本シリーズ・レース開始後の乗員登録リストの変更は可能とし、当該レース当日の 07:50 までに NoR 27 大会本部に提出すること。

10　広告

10.1　艇は主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

11　計測

11.1　【DP】大会に使用するセイルは、セイルインベントリーリストに登録され、受付期間内に確認を受け、大会スタンプを押された場合はそのセイルに限る。
11.2　【DP】乗員は、レース参加受付時に体重計測をすること。但し、受付時に計測できなかった場合や乗員リストに変更があった場合は、当該レース当日 7 時 30 分までに計測を行う。

11.3　テクニカル委員会はレース参加受付時にインスペクションを行う。また、大会期間中に随時インスペクションを行うことができる。

12　レース数

12.1　本シリーズ・レースは、「ショート・ディスタンス・レース」1 レース、および「イン ショア・レース（風上～風下コース）」最大 5 レースをもって構成し、日程は当日天候等の影響で変更される場合がある。

12.2　変更がある場合は、当日の 08:00 までに公式 web サイトに掲示すると共にレース海面ではフラッグ及びホワイトボードにて指示する。

12.3　本シリーズ・レースは、1 日最大 3 レースまでとする。

12.4　本シリーズ・レースは、大会日程 2 日までに成立したイン ショア・レースが 4 レース以下の場合は、大会最終日に予定しているショート・ディスタンス・レース行う前にインショア・レースを実施する可能性がある。この変更を行う場合は、当日の 08:00 時までにレースのスケジュールを公式掲示する。

13　レース日程

13.1　2026 年 10 月 10 日（土）

08:00～10:00	受付、インスペクション、体重測定
10:00～11:00	艇長会議（KMS ヨットヤード）
13:25	インショア・レース予告信号
	続いて次のレース
18:00～	ウエルカムパーティー（奄美の里予定）

13.2　2026 年 10 月 11 日（日）

09:55	インショア・レース予告信号
	続いて次のレース

13.3　2026 年 10 月 12 日（月）

08:55	ショート・ディスタンス・レース予告信号
16:30 ～	表彰式・閉会式予定

14　開催地

14.1　KMS ヨットヤードを停泊地とする鹿児島湾平川港沖―沖小島周辺海域。

15　泊地

15.1　【DP】大会期間中は参加全艇KMSヨットヤードに停泊しなければならない。

16　コース

16.1　インショア・レースは鹿児島湾平川港沖上下ソーセージコース

16.2　ショート・ディスタンス・レースは平川港沖―沖小島周辺海域（約 13　Nm）。

16.3　各レースコースの詳細は帆走指示書で告知する。

17　スタート

17.1　レースのスタートは RRS 26 方式により行う。

18　得点

18.1　得点方式は、低得点方式とする。

18.2　1 レースを完了することで大会は成立する。

18.3　各艇の所要時間に TCC を乗じて修正時間を算出する。修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。

18.4　本シリーズ・レースの総合得点は成立したショート・ディスタンス・レース(1 レース)およびインショア・レースの合計得点とする。但し、インショア・レースが 5 レース以上成立した場合には、インショア・レースの中で最も悪い得点のレースを除いた合計得点とする。(RRS A2 の変更)

18.5　ショート・ディスタンス・レースの得点はインショア・レースと同じとする。但し、合計得点から除外出来ない。

19　賞

19.1　総合 1 位～3 位まで。

19.2　ショートデイスタンス・ファーストホーム賞

19.3　参加賞

20　大会開催の決定

20.1　本大会は 5 艇以上の参加をもって本大会を開催する。

21　上架の制限

21.1　【DP】参加艇はレース委員会の事前の許可書があり、その条件に従っている場合を除き、レース期間中上架してはならない。

22　無線通信

22.1　【DP】緊急の場合を除き、レース中の艇は、レースに関する無線通信(風の状況・海況等)の送受信をしてはならない。この制限はすべての無線通信に適用する。海図・AIS 等誰もが入手できる情報には適用されない。

23　肖像権

23.1　本大会に関係する、参加者、参加艇、その他大会に関する全ての動画、スチール写真および撮影された映像、またはその製版については、参加者が対価を求めることなく、主催者の独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

24　リスク・ステートメント

24.1　RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

25　責任の否認

25.1　競技者は自分自身の責任で参加する。

25.2　本大会の主催団体および後援団体、協力団体、実行委員会、レース運営者、その他全ての大会関係者は大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

26　支援艇

26.1　【DP】支援艇は事前に大会本部へ申請する必要がある。（艇種・船名・責任者・連絡先・チーム名）

26.2　【DP】支援艇はレース中、レースに影響するエリアにいてはならない。違反した場合その支援する艇に対してペナルティーが課せられることがある。

27　大会本部

27.1　2026 年 10 月 10 日（土）から 10 月 12 日（月）18:00 迄　KMS ヨットヤード内に置く。

28　問い合わせ及び申込先

28.1　〒891-0131　鹿児島県鹿児島市谷山港 2－17　株式会社 KMS
第 46 回ミニトン全日本選手権大会実行委員会「剥岩政次」宛て
E-mail　kms-1991@basil.ocn.ne.jp
FAX：099-262-2727
第 46 回ミニトン全日本選手権大会HP　https://www.miniton.jp

以上

泊　地

・ 本大会の前後一週間は許可を得た上でKMSヨットヤードに無料で係留できる。但し、原則として艇の所有者が責任をもって管理すること。

・ レース参加艇の期間中及び前後の期間中の係留、上架については、原則として各自が KMS ヨットヤード事務所に届け出て、責任を持って管理する事。実行委員会は事前に来港艇のある事のみ伝える。

・ 艇の搬入出の為の上架・レース期間外係留等についても、各自の責任で KMS ヨットヤード事務所と取り決める事とする。